

まんがでわかる むつ市公共施設等総合管理計画

3つの最適化で
公共施設マネジメントを推進



りょうこ
「量子」

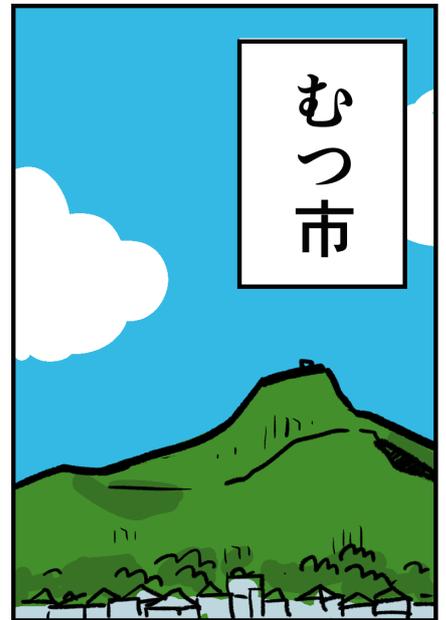
せいこ
「省子」

しつこ
「質子」

最適化3姉妹
saitekika sisters



ねえねえ
量子お姉ちゃん



むつ市



どうして
かな？

この前
公園に行ったら
すべり台に
乗れなかったの



取り壊したり
新しいのに
替えたり
しないの？



それはね
古くなつて
危険だから
乗れなく
してるの

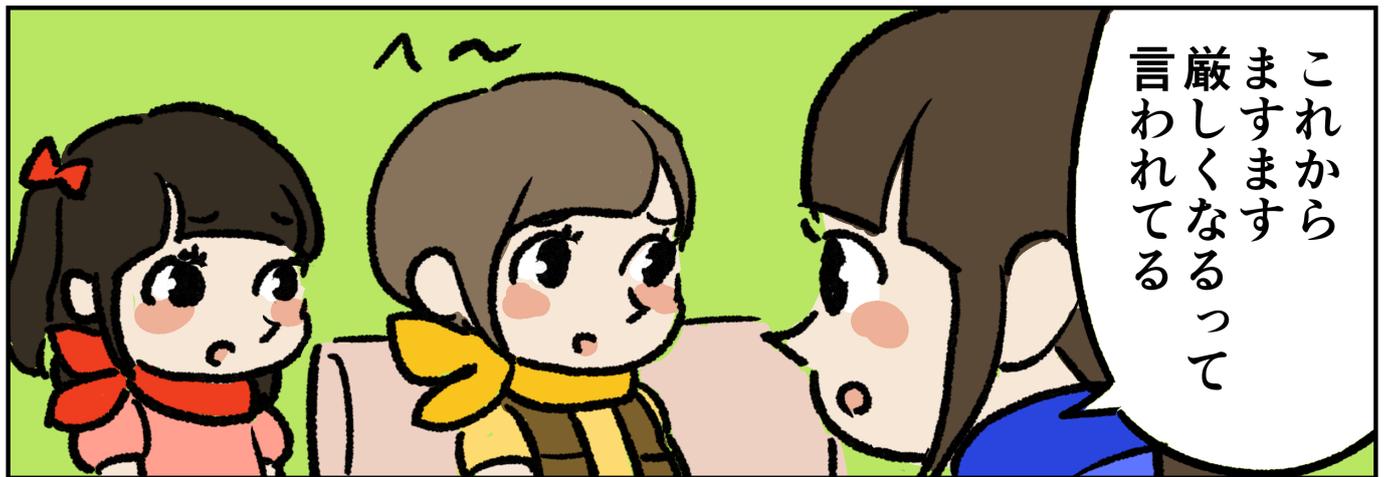
登場人物
量子…最適化家の長女。しっかり者で、几帳面。
質子…最適化家の三女。器用で、ブランコ大好き。

省子…最適化家の次女。発想力が豊かで、行動派。
宗一郎お兄ちゃん…宮下宗一郎市長。アメリカ帰りで、博学多識。



むつ市には
すべり台以外にも
廃止になっても
そのままの
施設があるの

市に取り壊しや
新しくする
お金がないのが
理由なの



これから
ますます
厳しくなるって
言われてる



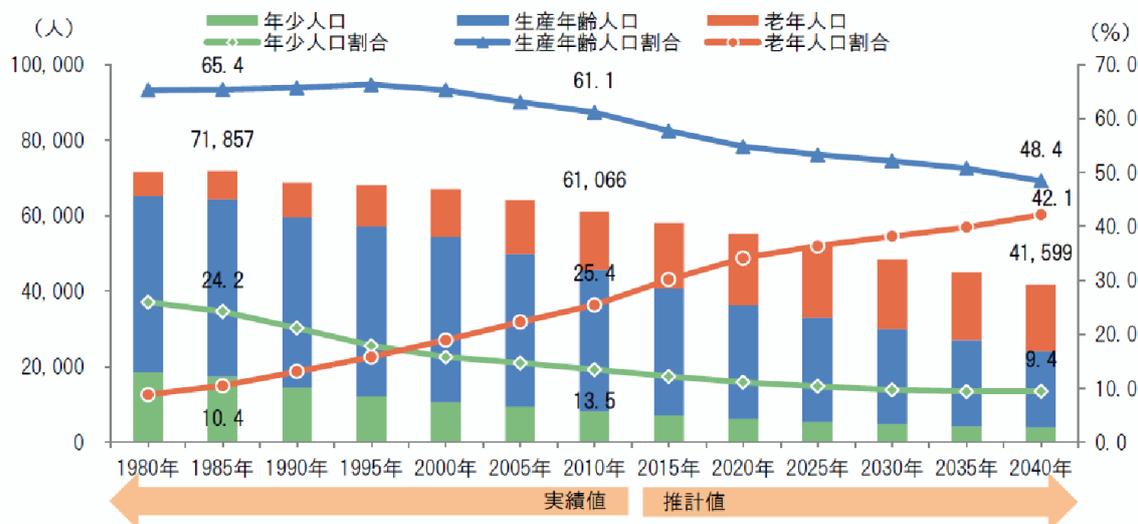
え——っ！
そのうち
ブランコにも
乗れなく
なるってこと？

じゃあ、これから
むつ市の
公共施設のことを
話すね

キャラクターは、市民のみなさんに公共施設のあり方を見直しを身近に感じていただくため、取り組みの柱である「3つの最適化」をイメージしています。デザインは市職員によるもので、3姉妹のキャラクターを利用しながら分かりやすく情報発信していきます。

人口動向

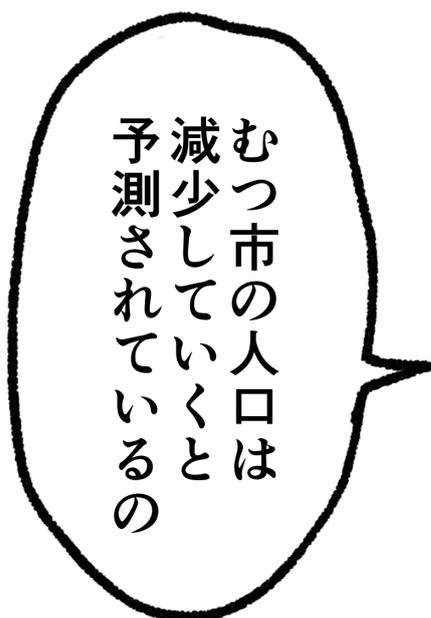
総人口と年齢3区分別人口の推移等



【出典】

1980年～2010年 総務省「国勢調査」

2015年～2040年 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」



むつ市の人口は、1985年の71,857人をピークに減少に転じ、2040年には42,000人を割り込み、年齢構成別人口では、年少人口（15歳未満）が9.4%、生産年齢人口（15歳から64歳）が48.4%に減少、老年人口（65歳以上）は42.1%に増加すると推計されています。また、人口流出に伴う転出超過が相まって、本市の人口は急速に減少すると予測されています。

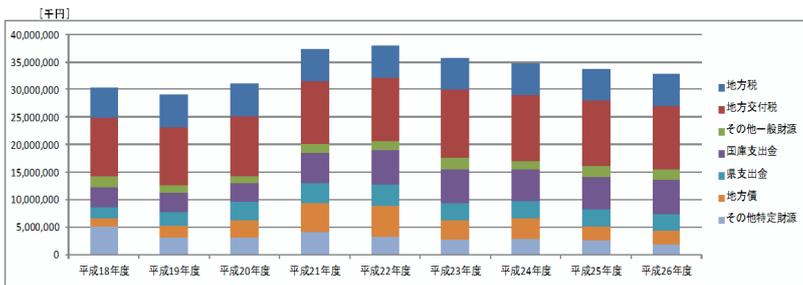
人口減少と少子・高齢化は、人口と人口構成比の大きな転換を伴うことから、利用状況や市民需要の変化に対応した適切な公共施設等の規模や配置とサービスの提供を検討していく必要があります。

財政状況

図表 3 歳入決算の推移

[千円]

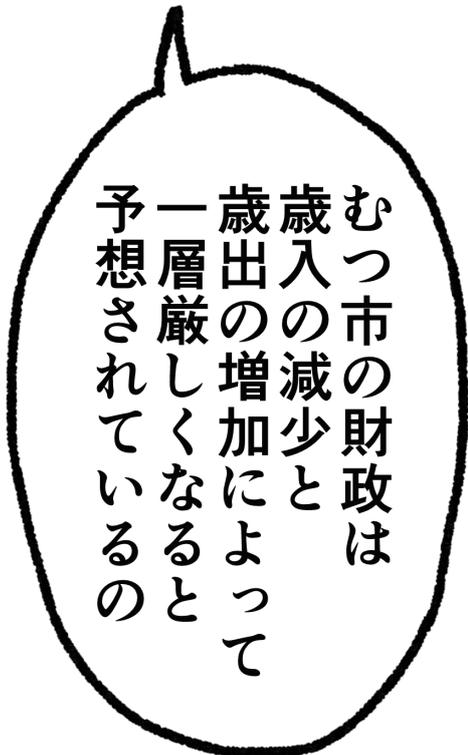
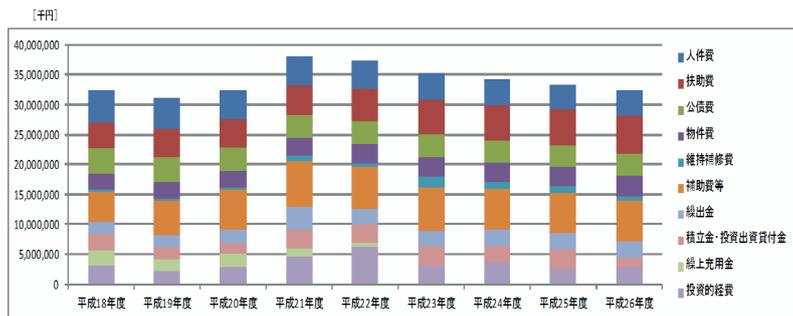
区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
地方税	5,569,939	6,072,441	6,061,233	5,842,434	5,814,418	5,797,215	5,775,414	5,820,107	5,897,855
地方交付税	10,545,742	10,486,504	10,889,580	11,282,219	11,671,828	12,277,967	12,047,950	11,919,521	11,534,615
その他一般財源	1,902,126	1,257,713	1,290,890	1,775,089	1,664,428	2,271,600	1,478,285	1,991,404	1,854,480
国庫支出金	3,740,674	3,594,382	3,267,101	5,519,935	6,093,410	5,945,406	5,748,215	5,853,084	6,226,833
県支出金	2,082,183	2,460,616	3,347,734	3,420,292	3,966,354	3,282,185	3,192,896	3,222,712	3,000,695
地方債	1,465,800	2,256,558	3,253,435	5,493,545	5,538,203	3,377,760	3,715,644	2,473,395	2,566,241
その他特定財源	5,002,345	2,995,542	3,009,284	3,955,491	3,269,821	2,762,155	2,786,867	2,480,453	1,838,603
合計	30,308,809	29,123,756	31,119,257	37,289,005	38,016,462	35,714,288	34,745,271	33,760,676	32,919,322



図表 4 歳出決算の推移

[千円]

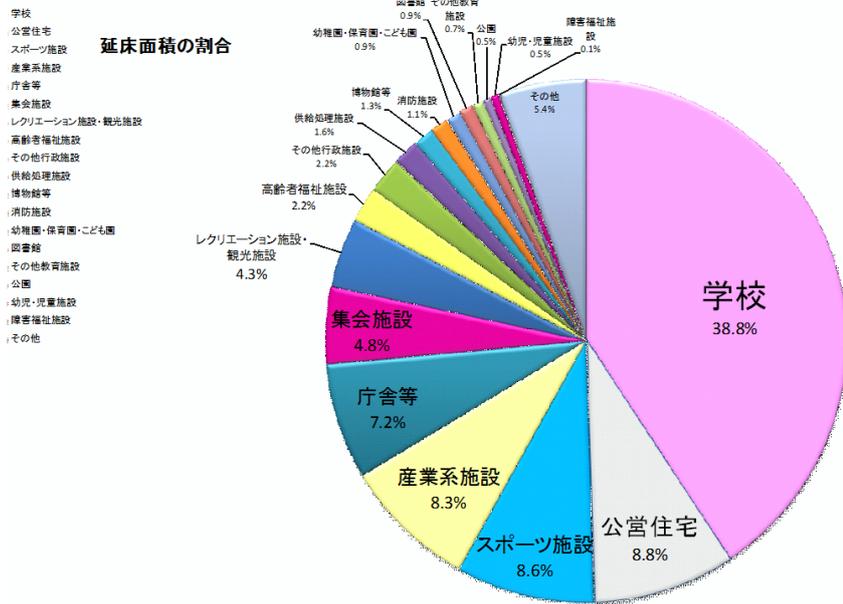
区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
人件費	5,440,498	5,352,339	4,954,821	4,872,156	4,722,762	4,622,877	4,410,390	4,238,923	4,280,852
扶助費	4,261,063	4,581,115	4,697,698	4,816,333	5,405,862	5,870,159	5,887,929	5,936,367	6,340,049
公債費	4,218,756	4,167,223	4,049,764	3,896,713	3,814,347	3,756,244	3,685,317	3,588,555	3,587,824
物件費	2,688,580	2,770,924	2,733,061	3,046,311	3,194,313	3,299,628	3,235,695	3,399,597	3,480,468
維持補修費	338,952	400,753	380,294	801,875	695,480	1,788,517	1,061,180	987,678	673,485
補助費等	5,218,087	5,702,852	6,588,993	7,714,095	6,949,919	7,120,954	7,017,945	6,788,186	6,839,994
繰出金	1,971,302	2,066,965	2,255,428	3,737,459	2,518,771	2,611,270	2,642,857	2,701,954	2,883,370
積立金・投資出資貸付金	2,716,566	1,930,881	1,842,702	3,135,882	3,162,254	3,193,565	2,779,870	3,177,841	1,279,779
繰上充用金	2,487,768	2,126,042	2,101,843	1,408,792	685,374	0	0	0	0
投資的経費	3,095,219	2,126,705	2,943,445	4,543,783	6,207,874	3,154,973	3,588,824	2,619,594	2,988,779
合計	32,434,651	31,225,599	32,528,049	37,974,379	37,416,956	35,428,187	34,310,007	33,416,685	32,354,550



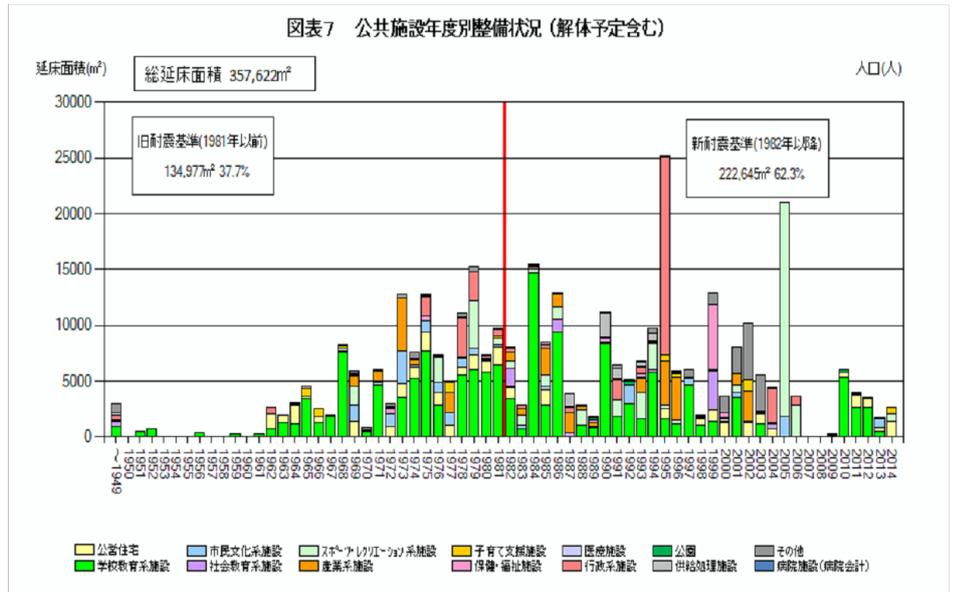
平成26年度普通会計における自主財源である地方税は17.9%で、地方交付税等に依存した財政構造となっています。将来の人口減少などにより、その確保は、今後、一層厳しくなるものと見込まれています。また、少子・高齢化の進行による社会保障関係費の増加が今後の財政を圧迫する要因になると見込まれています。

このような極めて厳しい財政状況の中で、歳入規模に見合った財政規模への転換を図るため、公共施設等の維持管理費用と更新等費用の縮減、財政負担の平準化（不均衡をなくして均一になるようにすること）を図っていくことが重要となります。

公共施設の状況



むつ市の公共施設は、学校と公営住宅で半分以上を占めているの

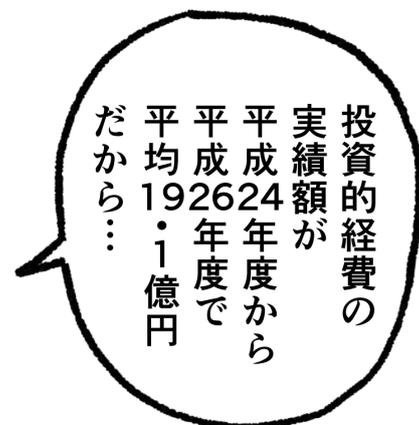
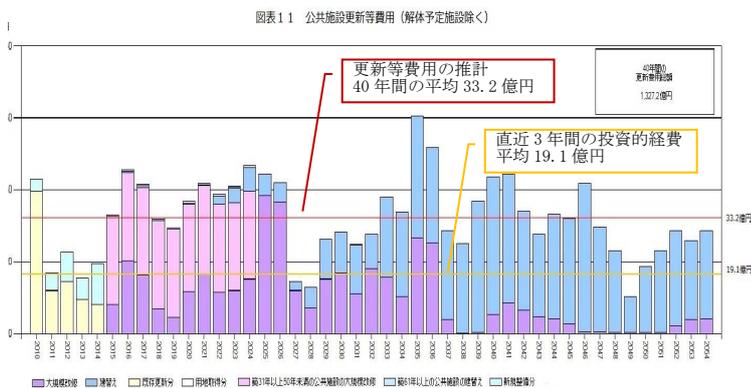


総施設数367施設1,072棟で、延床面積は約35万8千m²です。割合では、学校40.8%、公営住宅8.8%、スポーツ施設8.6%などとなっています。その内1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準で建築された公共施設の延床面積は約13万5千m²で、全体の37.7%を占めています。解体予定を除く市民一人あたりの面積は5.41m²で、同じ人口規模の自治体と比べると約1.1m²広く、また、機能が類似する施設を保有していることから総量は多い状況にあります。

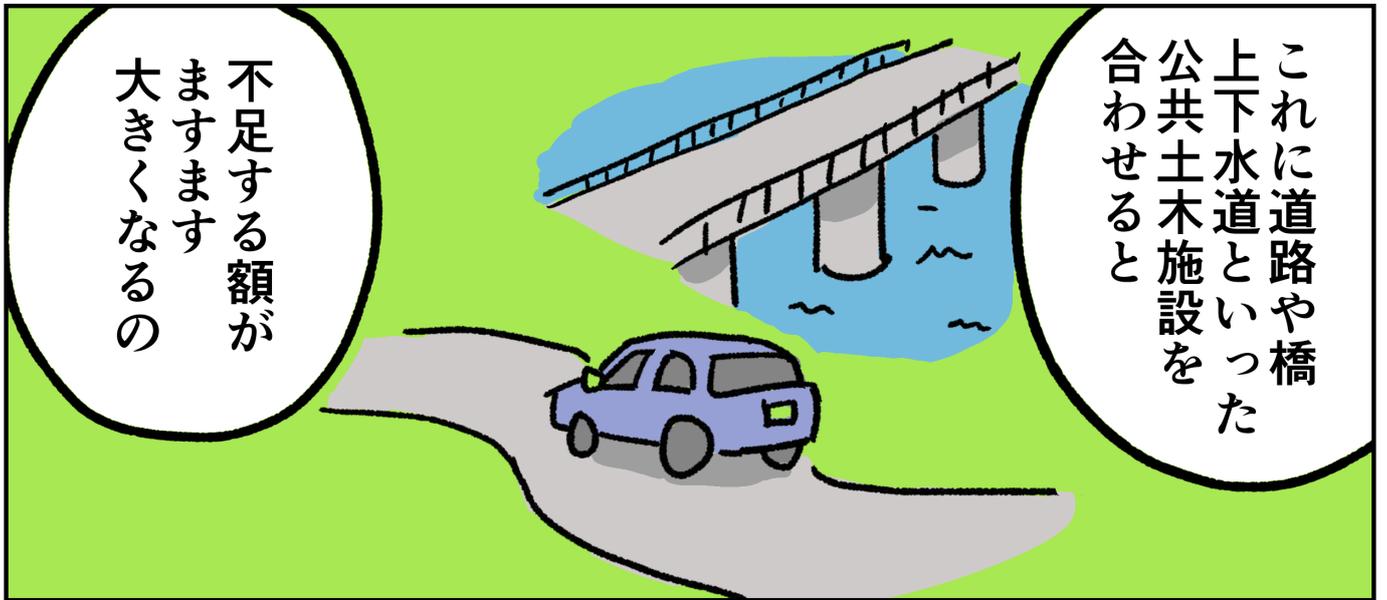
このような状況に対応するために、総量の縮減により更新や改修の発生そのものを抑制することや維持管理に掛かる費用を縮減する保全方法への転換、品質の保持向上による措置が重要になります。



更新等費用の推計



総務省が公開している「公共施設等更新費用試算ソフト」を活用し、本市の公共施設を全て維持すると仮定した場合（解体を予定している公共施設を除く）の更新等費用を推計したところ、今後40年間では年平均33.2億円となりました。また、平成24年度から26年度の投資的経費（公共施設の改修、更新等を行うための費用）の実績額が、平均19.1億円になっていますので、多額の財源不足に陥ることが予測されます。



これに道路や橋
上下水道といった
公共土木施設を
合わせると

不足する額が
ますます
大きくなるの



これから
どうすれば
いいのかな

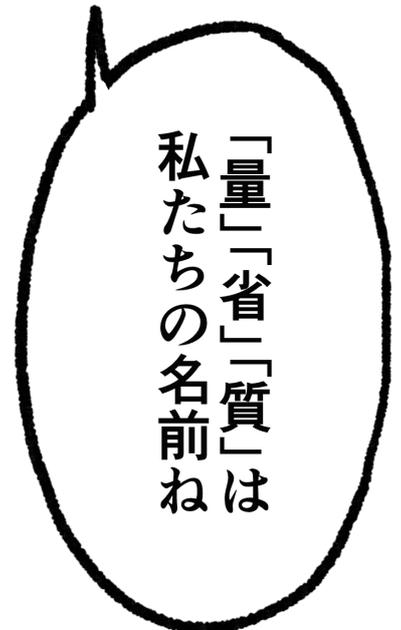
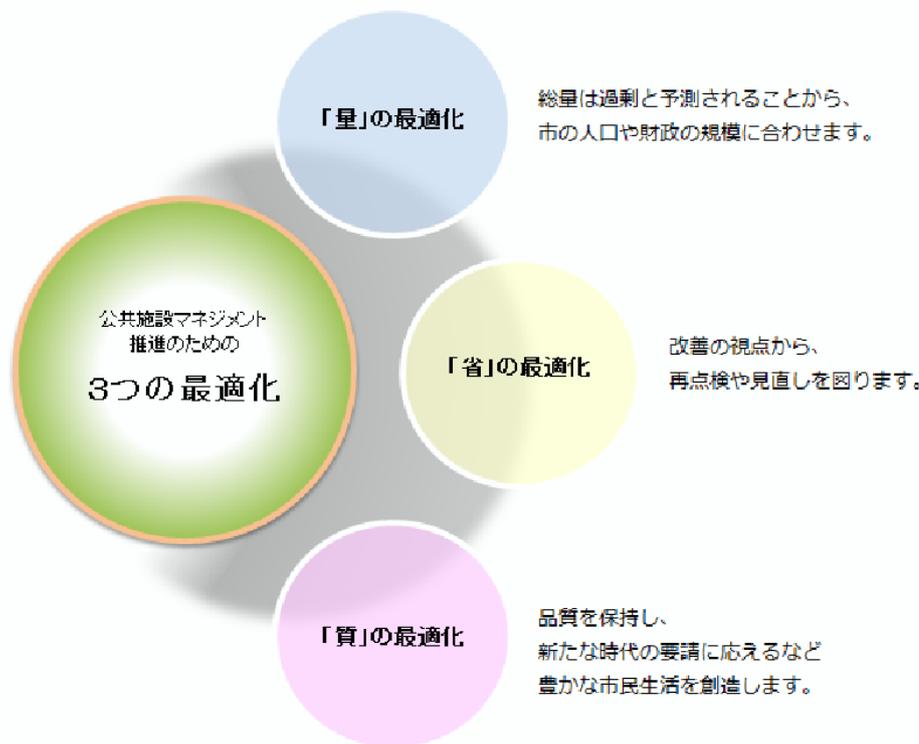
古く
なっていく
だけなの？

本当にブランコも
乗れなく
なっちゃうの？
滑り台も…



そこで
むつ市は
こんな目標を
立てたの

公共施設マネジメント推進のための 3つの最適化



「量」の最適化

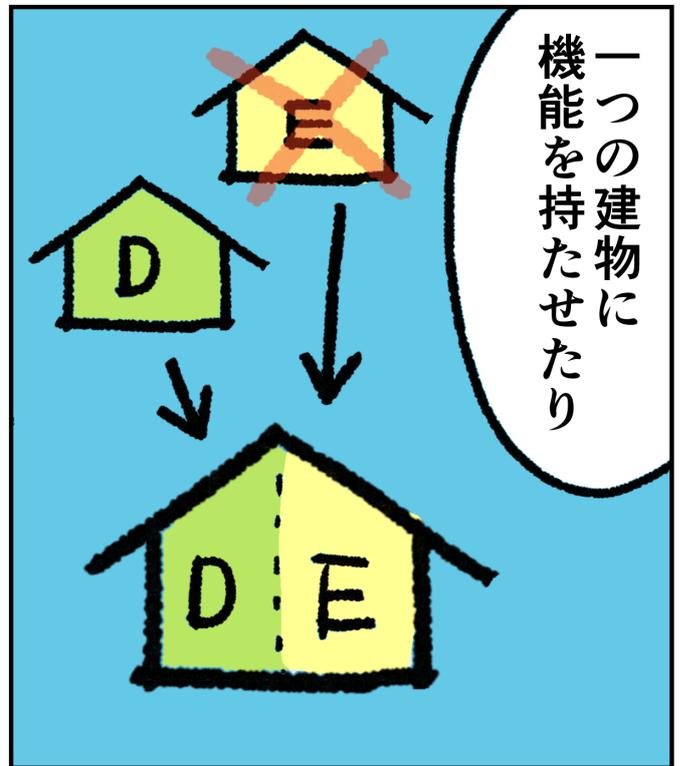
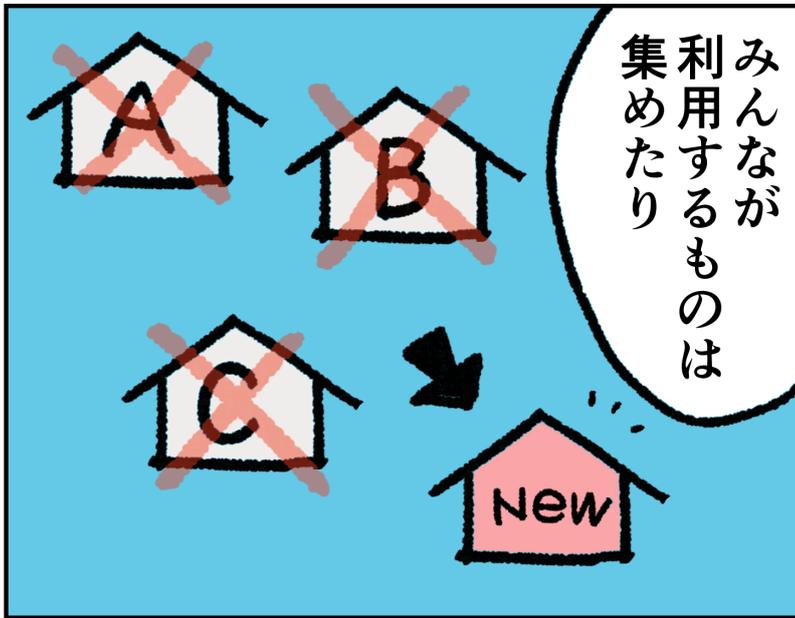
施設の数や床面積等を増やさないことを基本に、一定の役割を終えた施設の廃止、施設機能の集約などを行って、市の人口や財政の規模に合わせます。

「省」の最適化

現在の公共施設等の管理運営面において、改善の視点から無駄な費用が発生していないか、安全かつ安心な施設環境が確保されているか、また、施設の有効な利活用が進んでいるかなど、再点検や見直しを図ります。

「質」の最適化

施設の品質を適正に保ち、長期的に健全な状態を維持します。
また、災害対策の強化や環境への配慮、誰もが使いやすい施設機能の充実等、新たな時代の要請に応えるために、新しい公共サービスのあり方を検討し、豊かな市民生活を創造します。





むつ市は、この公共施設マネジメントを推進することにより、厳しい財政状況の中にあっても将来に向けて公共サービスへの影響を最小限に抑え「安全・安心で快適な公共施設等の提供」を目指し、社会的な必要性の変化や市民の需要動向に対応した整備を行い、「次世代に負担を残さない最適な公共サービスの実現」を図っていくこととしています。

終 わ り